

—ひと・もの・まちをつなぐ—

鉄道技術展・大阪

Mass-Trans Innovation Japan Osaka 2026

5月27日から29日までの3日間、大阪市住之江区のインテックス大阪で「第2回鉄道技術展・大阪2026」が開かれる。主催は産経新聞社。開場時間は10時から17時（29日は16時半）まで。入場料は2000円だが、招待券持参者、インターネットからの事前登録者、学生（高校生以上に限る）は無料。詳細はホームページ（www.mtij.jp/osaka）へ。

P R

インテックス大阪 27日開幕



技術展2025) われた鉄道 (裏張で) 術が集まる 新製品の最 道分野の最 ありゆる鉄 ▲ 社・団体が 実施され 3、4、5 号館へと拡 大したほ か、屋外展 示場で特別 企画展示も 実施され 336 社・団体が ありゆる鉄 ▲ 道分野の最 新製品の最 術が集まる (裏張で) われた鉄道 技術展2025)

336者出展 鉄道関連製品集結

鉄道技術展は鉄道・交通システム、インフラ整備、電力、輸送、運行管理、車両、旅客サービスなどのあらゆる鉄道分野の製品・技術が集結する総合見本市。2010年から千葉市美浜区の幕張メッセで行われてきた。鉄道技術展・大阪として、大阪では22年に初めて開催され、今回が2回目となる。

746小間の規模で出展管理に向けた開発も進む。

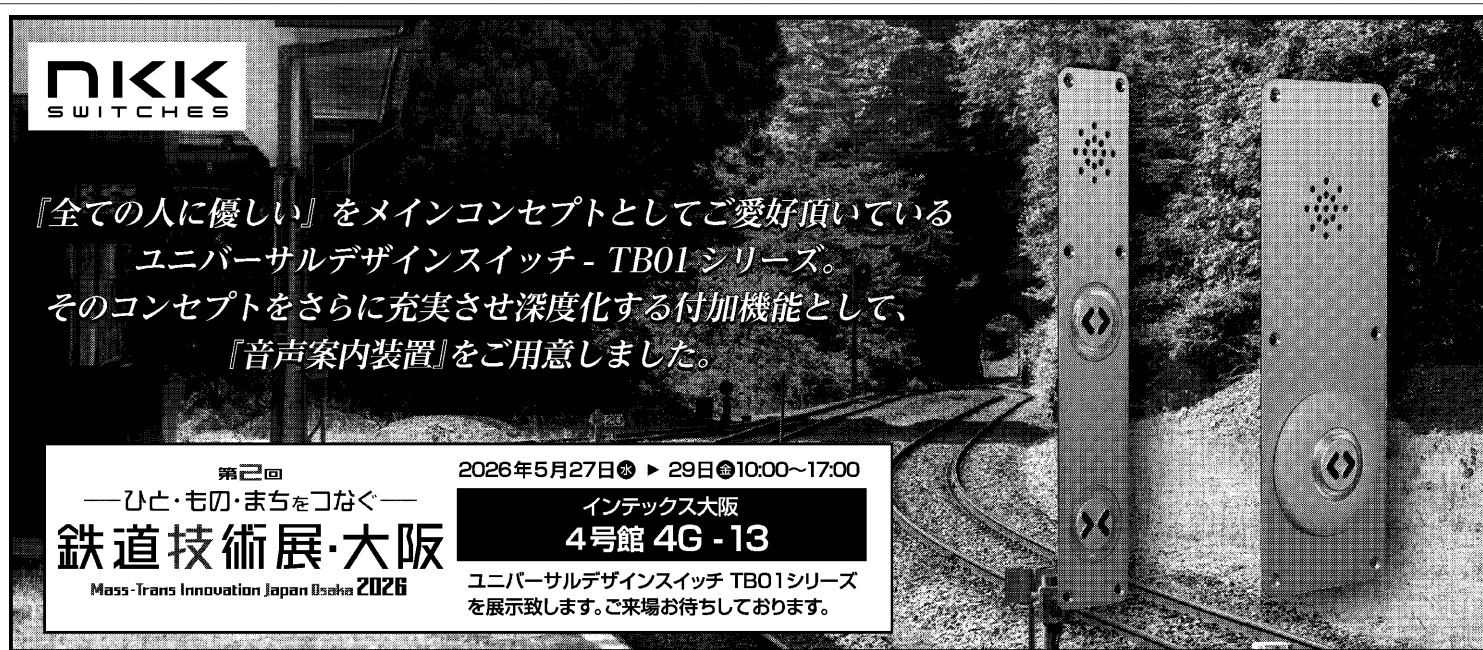
●併催企画・講演多数

同展では多彩な併催企画や講演が予定され、鉄道業界における最新動向が発信される。27日10時半から、国際会議ホールで基調講演「鉄道技術行政における課題と対応について」が行われる。国土交通省大臣官房技術審議官の権藤宗高氏が、持続可能な輸送体制の確保に向けた外国人材の活用や自動運転の導入・普及などについて、取り組み事例を紹介する。

会場拡大、屋外で企画展示も

また3号館では特別企画「共創で拓く鉄道の未来—持続可能な鉄道の実現に向けて—」が常設展示される。鉄道基盤技術とデジタル技術の融合による技術革新や、脱炭素社会の実現に向けた鉄道業界の取り組み、新幹線ネットワークを活用した新たな荷物輸送サービスなどを幅広く紹介する。

国民の生活に欠かせないものとなっている。鉄道や鉄道周辺機器・技術には高い安全性、正確性、快適性が求められる、高精度な要素部品・技術が鉄道分野を支えている。鉄道業界では人手不足の深刻化によって自動化・省人化も急がれており、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）といったデジタル技術やロボットを活用したメンテナンスの効率化、自動運転技術の導入、最適な運行



『全ての人に優しい』をメインコンセプトとしてご愛好頂いているユニバーサルデザインスイッチ - TB01シリーズ。そのコンセプトをさらに充実させ深度化する付加機能として、『音声案内装置』をご用意しました。

第2回 —ひと・もの・まちをつなぐ— 2026年5月27日(土) ▶ 29日(月) 10:00~17:00
インテックス大阪 4号館 4G-13
ユニバーサルデザインスイッチ TB01シリーズを展示致します。ご来場お待ちしております。

NKKスイッチズ株式会社
https://www.nkkswitches.co.jp/

本社販売部門 〒213-8553 川崎市高津区宇奈根715-1 TEL: 044-813-8001
大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-10 TEL: 06-6399-2015
名古屋営業所 〒450-0004 名古屋市中村区松重町4-44 TEL: 052-322-1741
福岡営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉5-2-13 TEL: 092-473-3600
E-mail nkkswitches@nkkswitches.co.jp

